

離婚判決の確定年月日について

米国で裁判離婚した場合、その離婚判決の確定する日は、州法の規定によって異なりますので、留意が必要です。

• ワシントンDC

District of Columbia（コロンビア特別区）において裁判離婚した場合、通常は、判決（Judgment of Absolute Divorce）を事件簿に記録した日から30日後に、その判決が確定することとされています。離婚裁判の控訴期間が過ぎたことを確認する必要がありますので、下記のようなスタンプが押印されている判決謄本を裁判所から取り寄せた上で、大使館に離婚届を提出してください。

A TRUE COPY

TEST: (Date)

Clerk, Superior Court of

the District of Columbia

BY _____ (Signature)

Deputy Clerk

TIME WITHIN WHICH TO FILE APPEAL HAS EXPIRED

• メリーランド州

メリーランド州において裁判離婚した場合、判決（Judgment of Absolute Divorce）は、判決がファイルされたときに効力を生じるとされています。通常は、判決の1枚目に ENTERED の日付スタンプが押してあるはずですので、その日付を確定日として記入してください（Judge が判決を言い渡した日と異なることがあります。また、ENTERED の代わりに FILED の日付スタンプが押されている場合があります）。

• バージニア州

バージニア州において裁判離婚した場合、判決文（Final Decree of Divorce）の最後の方に下記のように ENTERED の日付が記載されています（通常は、Judge の署名の前）ので、その日付を確定日として記入してください。

ENTERED this _____ day of _____, 20__.